

平成24年度 国土交通省国土技術研究会について  
～プログラムの詳細をお伝えします～

平成24年 9月25日  
国土交通省

国土技術研究会は、国土交通省所管の住宅・社会資本整備行政に係る技術的な課題等について、研究成果、現場での取組や新しい技術の活用に関する発表を行い、技術力の向上と行政への反映を目的に開催するもので、今回で66回目を迎えます。

今年度の国土技術研究会のプログラムの詳細が決まりましたのでお知らせいたします。

10月25日(木)は一般部門、イノベーション部門及びポスターセッションを中心に71課題の発表を行います。

10月26日(金)は指定課題、アカウントビリティ部門及びポスターセッションを中心に33課題の発表を行います。

また、26日(金)14:50より関西大学社会安全学部 社会安全研究センター長・教授の河田恵昭氏による特別講演『東日本大震災を教訓とした今後の国土づくりについて』を開催いたします。さらに、特別講演に引き続き15:55より河田恵昭氏をコーディネーターとした国土交通省地方整備局や本省幹部による東日本大震災の復旧・復興状況の報告や全国防災の在り方についてのパネルディスカッションを行います。

○国土技術研究会プログラムの詳細が決まりました

・国土技術研究会HPに各発表論文を掲載

○建設技術研究開発助成制度(震災対応型技術開発公募)の研究進捗状況報告会を実施致します

○国土技術研究会HPより事前参加申込を開始しました

国土技術研究会HP：<http://www.mlit.go.jp/chosahokoku/giken/index.html>

国土技術研究会 検索

※国土技術研究会の開催概要は別紙をご覧ください。

問合せ先：国土交通省 大臣官房 技術調査課 課長補佐 増 竜郎、若月 雅国  
TEL 03-5253-8111(内 22343,22305) FAX 03-5253-1536  
03-5253-8125(直通)  
総合政策局 技術政策課 専門官 山田 伸一  
TEL 03-5253-8111(内 25627) FAX 03-5253-1560  
03-5253-8950(直通)

## 平成24年度国土交通省国土技術研究会開催概要

開催日：平成24年10月25日(木)～26日(金)

開催場所：国土交通省(中央合同庁舎2号館)

開催内容：【10月25日(木)】

一般部門、イノベーション部門、ポスターセッション、  
建設技術研究開発助成制度成果報告会(H23年度成果)

【10月26日(金)】

指定課題、アカウントビリティ部門、ポスターセッション、  
建設技術研究開発助成制度の研究進捗報告会(震災対応型技術開発公募)<sup>※</sup>

(※)「震災対応型技術開発公募」は、東日本大震災からの復旧復興に向け、特に緊急性・重要性の高い「液状化対策」及び「がれき処理対策」に係る技術研究開発課題に対する公募であり、先進的・革新的な成果により、効率的・効果的な復旧・復興を目指すものです。国土技術研究会において、現在の研究進捗状況報告会を実施致します。

特別講演『東日本大震災を教訓とした今後の国土づくりについて』【事前参加申込対象】

東日本大震災の辛い経験と厳しい教訓を、過去・現在・未来をつなぐ証拠として永遠に引き継いでいくことの重要性、地震・津波対策の方向性や今後起こり得る大規模地震への備えなど、今後の国土づくりに資する考え方を紹介

関西大学社会安全学部 社会安全研究センター長・教授  
河田恵昭氏

震災対応特別課題(パネルディスカッション)

【事前参加申込対象】

東日本大震災における復旧・復興への取組状況や東日本大震災を教訓とした全国防災の在り方等についてパネルディスカッションを実施

■コーディネーター 河田 恵昭 (関西大学社会安全学部 社会安全研究センター長・教授)  
■パネリスト 池内 幸司 (水管理・国土保全局河川計画課長)  
三浦 真紀 (道路局国道・防災課長)  
大脇 崇 (港湾局技術企画課長)  
池口 正晃 (東北地方整備局企画部企画調整官)  
石橋 良啓 (関東地方整備局企画部長)  
田村 秀夫 (中部地方整備局企画部長)  
石井 一生 (四国地方整備局企画部長)

その他：土木学会継続教育(CPD)プログラム認定<sup>(注1)</sup>取得予定、  
一般参加可能、参加費無料、**事前参加申込受け付け開始**<sup>(注2)</sup>

(注意)事前参加申込は10/10(水)18時まで受け付けておりますが、  
**定員になり次第、受付終了**とさせていただきます。

(注1) CPD単位取得をご希望される方は、当日受付にて申し出てください。

(注2) 特別講演及び特別課題(パネルディスカッション)会場には収容人数に限りがございます。会場の安全管理の観点から事前参加申込状況により入場制限をさせて頂く場合がございます。収容人数を超えた場合は、入場制限を実施する場合がございますのでご了承ください。